しぶやの教育

https://www.city.shibuya.tokyo.jp

令和８年（2026年）10月

No.140







もくじ

西原キャンパスの様子、青山・西原キャンパスの使用期間 ……2
遊びが学びにつながるシブヤの架け橋、わくわく夏祭り ……3
区立中学校の特色づくりプロジェクト ……4～5
海外派遣研修、宿泊事業・特別支援学級の移動教室 ……6
「未来の学びモデル校」と「シブヤ未来科ゼミ」で広がる探究の学び、お知らせ ……7
教育委員就任のご挨拶、小・中学校　新1年生の就学手続、教育相談 ……8

発行　年3回　発行部数13,000部
編集発行：渋谷区教育委員会事務局教育政策課
〒150－8010 渋谷区宇田川町１－１　　電話：3463－2969（直通）

R8年度『未来の学校』通信も是非ご覧ください（年3回発信予定）

西原キャンパスの様子

８月31日（月）に西原キャンパスが開設し、代々木中学校の生徒たちは、新たな環境で学校生活をスタートしました。

キャンパスには、主体的な学習を支えるラーニング・コモンズを整備しています。ラーニング・コモンズは、教室と一体的につながる幅広い廊下空間を活用した新たな教育環境で、生徒たちの多様な学びを支えています。

また、専用体育館を整備するとともに、グラウンドやプールはスポーツセンターを活用し、充実した運動環境も確保しています。









問 教育政策課 学校施設整備第一係・第二係・第三係　☎ 3463-2795

青山・西原キャンパスの使用期間

～代々木中学校の西原キャンパス使用期間について～

代々木中学校の西原キャンパス使用期間は、以下のとおりです。

※建て替え工事の進捗等によりスケジュールが変更となる可能性があります

	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
代々木中学校	令和８年８月～令和13年７月					

～神南小学校の青山キャンパス使用期間について～

８月31日（月）より神南小学校の児童たちが青山キャンパスを利用しています。

青山キャンパス使用期間は、以下のとおりです。

※建て替え工事の進捗等によりスケジュールが変更となる可能性があります

	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度
神南小学校	令和８年８月～令和11年７月			



問 教育政策課 学校施設整備第一係・第二係・第三係　☎ 3463-2795

遊びが学びにつながるシブヤの架け橋



シブヤ幼保小架け橋プログラムは、就学前施設での豊かな遊びや生活の中で育った力を小学校での学びにつなげる取組です。子供は、遊びの中で「なぜだろう」「もっとやってみたい」と考え、友達と話し合いながら試したり工夫したりしています。

園と小学校の先生がその姿を共有し、子供の育ちを踏まえて保育や授業を考えることで、一人ひとりの学びをより豊かにしていきます。

中幡小学校区では、小学校教員と就学前施設の保育士等が一緒に授業案づくりに取り組み、幼児期からの育ちや子供への関わり方について理解を深めました。この取組により地域全体で子供の成長をつなぎ、主体的に学び続ける力を育てます。





問 教育指導課 指導主事　☎ 3463-3024

わくわく夏祭り

幼稚園では、各園それぞれの特色を生かした夏祭りが今年も開催されました。年長児は、これまでの遊びの経験を生かし、「お客さんに楽しんでもらおう」と話し合いながら子供たちが主体的に準備を進めました。また、製作物など各学級の取組が会場を彩り、みんなで作り上げる行事となりました。

山谷幼稚園では、修了児や代々木野八幡太鼓の皆様、年長児、教職員による獅子舞の共演も行われました。各園で保護者・地域の方々との温かな交流が広がりました。



問 教育指導課 指導主事　☎ 3463-3024

区立中学校の特色

渋谷区では、令和６年２月に改訂した教育大綱において「つくろう。ちがいを活かし
社会の作り手となるための公教育のアップデートを推進しています。中学校において
成を目指し、「区立中学校の特色づくりプロジェクト」をスタートさせています。ここで

広尾中学校　アントレプレナーシップ



社会でホンモノのニーズをカタチにする しあわせメーカー広尾

「やってみたい」を社会の中で実践できる学校を目指し、企業や地域が抱える実際の課題を題材に、生徒が解決策を考え、提案・試作・実装まで挑戦する学びを進めます。自分の「好き」や気付きを出発点に、社会の困りごとを幸せにつながる新しい価値へ変えていきます。企業や地域の大人と対話しながら、アイデアを磨き、仲間や社会を幸せにする経験を重ねます。

身に付く力　自分の思いを行動に移す力、企業や地域の人と協力する力、社会の困りごとを見付けて最後までやり切る力を育てます。

鉢山中学校　サイエンス＆テクノロジー



はちやまSTEAM

各分野の専門家とともに学び、最先端のテクノロジーを使いながら、豊かな未来を自分たちで考え、つくる学校を目指します。HachiTech Studioを拠点に、観察･情報収集･データ分析･試行を通して学びを深め、AI、プログラミング、ものづくりなどを組み合わせて、地域や世界の課題に向き合います。科学を理科や数学だけに限らず、社会を読み解き、未来を構想するための力として学びます。

身に付く力　自分で問いを立てる力、失敗しても粘り強く取り組む力、データや根拠をもとに考えて分かりやすく伝える力を育てます。

上原中学校　アート＆デザイン



本物と出会い、ともに未来をデザインする

多様なプロフェッショナル人材との出会いを通して、アートで自分を表現し、デザインで自分らしい生き方や社会とのつながりを描く学校を目指します。アーティスト、デザイナー、編集者、映像作家などから学び、アート思考で自分の問いを立て、デザイン思考で社会課題の解決を考えます。作品や企画を形にし、展示・発表・実演などを通して社会へ発信します。

身に付く力　自分の考えを自分らしい方法で表現する力、プロの技に学びながら工夫する力、地域や社会に新しい価値を届ける力を育てます。

代々木中学校　サイエンス＆テクノロジー



Sports×Technology×Educationで未来を創る

「Sports×Technology」をもとに、仲間と対話しながら課題を解決し、未来社会を創造する力を育む学校を目指します。スポーツ、テクノロジー、教育をつなぎ、ドローン、AI、映像、3Dマップ等も活用しながら、ものづくりやスポーツイベント、企業・大学等との連携に取り組みます。実社会の課題と日々の学びを行き来しながら、学ぶ意味を実感できる活動を進めます。

身に付く力　自分らしさや可能性を見付ける力、多様な他者と協働して課題を解決する力、スポーツや技術を生かして新しいものを生み出す力を育てます。

づくりプロジェクト

**合える、未来の学校」を掲げ、一人ひとりの知的好奇心を駆動させ、それぞれが主体的な
は、これまでの本区独自の取組の成果を更に一歩進め、「主体的に未来をつくる力」の育
は、令和９年度からスタートする各校の特色ある教育をご紹介します。**

原宿外苑中学校　アントレプレナーシップ



つながりから突破へ

教室の外にいる多くの地域・企業の“100人以上の先生”と学び合い、自ら一歩を踏み出して未来を切り拓く生徒を育てる学校を目指します。学校内企業「株式会社ハラガイ」を実践基盤に、学校や地域発の事業づくりに取り組みます。原リンピック等、校内外の実践型プロジェクトを出発点に、企画･連携･実践･発信･改善を重ね、社会とつながりながら価値を届けます。

身に付く力　自分の考えを伝え合う力、地域や企業の人とつながる力、自分の役割をもって挑戦し、学校や地域をよりよくする力を育てます。

笹塚中学校　グローバルコミュニケーション



世界とつながり、ともに未来を拓く笹塚中学校

本物の「アウェイ体験」を通して、地域・日本・海外で多様な人や文化に出会い、自分の人生を切り開く力を育てる学校を目指します。１年次は地域での体験、２年次は日本や世界へ視野を広げる活動、３年次は海外研修旅行を集大成として、英語やAIも活用しながら実践的に学びます。多様な他者と協働し、新しい価値を生み出す経験を重ねます。

身に付く力　広い視野で物事を見る力、慣れない環境でも一歩踏み出す力、学んだことを自分の言葉で語り、世界へ発信する力を育てます。

松濤中学校　グローバルコミュニケーション



問いを力に、世界へ 松濤中生

世界の出来事や課題を自分事として捉え、自ら問いを立て、よりよい社会の実現に向けて行動する生徒を育てる学校を目指します。日々の学びで身に付けた考える力や発信する力を生かし、ミクロネシア交流、留学生との対話、未来共創空間（ミラソ）において生徒と社会が繋がる活動、海外校・大学・企業等との共同プロジェクトなどを通して、多様な人々と協働しながら未来に挑戦します。英語はそのための大切な手段の一つとして活用します。

身に付く力　世界とのつながりを意識して自分で考え行動する力、異なる文化や考えを尊重して対話する力、多様な仲間と協力し、新しい価値を生み出す力を育てます。

渋谷本町学園　アート＆デザイン



共創のアトリエ・本町

「やりたいことを形に、受け手のことを大切に」を合言葉に、学校をアトリエとして、アート思考・デザイン思考で地域の課題解決に挑む学校を目指します。小中一貫９年間で表現・創造・課題解決を積み重ね、Artists in Residenceや地域との連携、修学旅行プロジェクト、学内外のコンテスト等を通して、アイデアを社会の価値へ変えていきます。

身に付く力　自分のアイデアを言葉や作品で表す力、相手のことを考えて工夫する力、地域の困りごとを見付けて提案し、社会に届ける力を育てます。

海外派遣研修

渋谷区立学校の児童・生徒は、シリコンバレーとフィンランドで海外派遣研修に参加しました。シリコンバレーでは、中学生16名がアイディアソンや現地調査、英語でのインタビューに挑戦し、AppleやGoogle本社の見学、Waymoの自動運転車乗車体験などを通して、最先端技術や多様な価値観に触れました。フィンランドでは、各校代表26名が現地校の子どもたちと交流したり、ヘルシンキでグループ別の探究フィールドワークに取り組んだりしました。世界に目を向け、挑戦する意欲を高める貴重な学びとなりました。





問 教育指導課 指導主事　☎ 3463-3024

宿　泊　事　業

７月から８月にかけて、夏季自然体験教室及び日光高原学園を実施しました。

夏季自然体験教室では小学校５年生が、長野県飯山市、栃木県那須郡、長野県茅野市、富山県射水市の各方面で活動を行いました。子供たちはカヌー体験や野菜収穫などを通して、豊かな自然に親しみ、その素晴らしさや大切さを学びました。

日光高原学園では小学校６年生が栃木県日光市を訪れ、世界遺産である日光東照宮の見学や自然豊かな環境でのハイキングを行いました。歴史や文化への理解を深めるとともに、日光の雄大な自然を体感しました。





問 学務課 学校事業係　☎ 3463-2989

特別支援学級の移動教室

６月24日（水）から26日（金）まで、小学校特別支援学級の宿泊行事で長野県茅野市へ行きました。初日は山梨県立科学館を見学し、夜はキャンドルファイヤーや猛獣狩りゲームで茅野市の子供たちと交流を深めました。２日目は動物園や美術館、アスレチックや遊園地を楽しみ、夜は劇やクイズなどの出し物会を行いました。最終日は宿舎の体育館でじゃんけん列車などを行いました。「たくさん友達ができた」と喜ぶ子供たちの姿が印象的でした。



問 学務課 学校事業係　☎ 3463-2989

「未来の学びモデル校」と「シブヤ未来科ゼミ」で広がる探究の学び

令和８年度は、「未来の学びモデル校」（渋谷区研究指定校）として６校を指定し、生活科、総合的な学習の時間、各教科等と関連させながら、探究的な学びを更に充実させます。各モデル校では、地域や社会と関わる単元づくり、My探究の充実、教科で育てた見方・考え方を生かす授業づくりなどに取り組み、その実践を区全体で共有していきます。

また、「シブヤ未来科ゼミ」は、区内の幼稚園・小学校・中学校の教員を対象に、探究「シブヤ未来科」や各教科における探究的な学びへの理解を深め、授業デザイン力や児童・生徒への伴走支援力を高めるための教員の学びの場です。校種や学校を越えて、授業実践や課題、工夫を共有し合うとともに、全国的に著名な有識者から直接アドバイスを受けながら、自校の実践を具体的に見直し、深めることができます。このような取組を通して、区全体で探究の質を高め、子供たち一人ひとりの学びをより豊かにしていきます。





問 教育指導課 指導主事　☎ 3463-3024

お知らせ

こども科学センター
ハチラボ

特別展
「国立科学博物館巡回展 博物館が支える日本の生物多様性の保全」

11月１日(日)まで開催

日本列島は、世界の中でも生き物の多様性が高い地域です。本展では、生物多様性について解説するとともに、博物館による生物多様性保全の方策などについて、写真や標本、映像を交えながら紹介します。

特別展　「ハチラボ宇宙展」

11月17日(火)～令和９年１月11日(月・祝)

最先端の宇宙探査･研究などの紹介のほか、日本の宇宙開発の歴史にも触れながら、ハチラボならではの視点で宇宙を紹介する特別展です。


宇宙に関する様々な展示が登場します▲

問 こども科学センター・ハチラボ　☎ 3464-3485

図書館　～「秋の図書館フェア」を開催しています～

今年のテーマは、「明治維新を知る」です。各区立図書館では、鹿児島市・高知市を紹介する本の展示や手話通訳付きのおはなし会を実施します。

【展示期間】

中央図書館（一般）	10月16日(金)～令和９年１月20日(水)
中央図書館（児童）	10月16日(金)～11月30日(月)
その他の区立図書館	10月 9日(金)～11月11日(水)

※手話通訳付きおはなし会の日程は、QRコード又は図書館HPよりご確認ください。





問 中央図書館　☎ 3403-2591

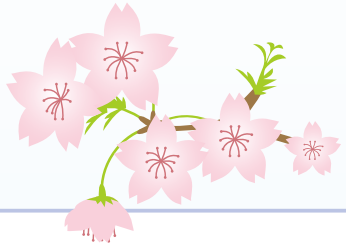
教育委員就任のご挨拶



稲葉　可奈子（いなば　かなこ）
・産婦人科専門医・医学博士　　・Inaba Clinic 院長
・千葉大学客員准教授

みなさまはじめまして、2026 年 6 月より新たに渋谷区教育委員となりました、産婦人科医の稲葉可奈子と申します。日々の診療の中で、生理痛や PMS（月経前症候群）、過多月経や月経不順により学校生活や部活動に支障をきたしている学生さんたちが、適切な治療により生理に振り回されることなく毎日元気に登校できるようになっており、渋谷で次世代の健康をサポートできる幸せとともに、このたび教育委員という形でも関われることをとても光栄に感じております。医師として思春期診療にあたる知見を活かして尽力して参ります。

小・中学校 新１年生の就学手続



令和９年度小・中学校新1年生入学に向け、
就学の手続を次の日程のとおり実施します。

小学校

❶ **就学のお知らせ**
指定校変更を希望する場合は、10月30日（金）までに学務課学事係へ相談をしてください。（兄弟関係、調整区域、併設幼稚園による指定校変更は、直接オンライン申請を行ってください。）

❷ **就学時健康診断の実施　11月初旬から実施**
送付される健康診断票で指定された学校で受診してください。

❸ **就学校の指定　12月下旬**
就学通知書により就学する学校を指定します。

中学校

❶ **希望校調査書のオンライン申請**
入学希望校について10月30日（金）までにオンライン申請を行ってください。

❷ **抽選　11月下旬**
抽選となる場合は、あらかじめ対象者にその旨を通知します。
抽選は11月下旬に行い、結果は対象者全員に通知します。

❸ **就学校の指定　12月下旬**
就学通知書により就学する学校を指定します。

詳細は、渋谷区公式ウェブサイトをご覧ください

問 学務課 学事係　☎ 3463-2986

教育相談

子育てや教育に関する悩みごとについて相談員・スクールソーシャルワーカーと心理の専門職員が相談に応じています。

- 場所　渋谷区宇田川町５番６号　渋谷区子育てネウボラ　６階
- 対象　区内在住の幼児から18歳程度までの人とその保護者
- 相談ダイヤル
  - ★ 新規相談（月～金曜日・第３日曜）　☎ 3463-3798（９時～17時）
  - ★ 継続相談（月～金曜日）　☎ 3463-3492（９時～17時）
  - ★ 不登校相談ダイヤル（月～金曜日）　☎ 3463-3518（９時～17時）
  - ★ 電子メール　ohisama17@shibuya.tokyo

問 教育センター 教育相談係　☎ 3463-3491